第４回今金町健康まつり



10月14日、町民センターにて「第４回今金町健康まつり」が開催され、約110名の来場がありました。

会場では、今金町国保病院の長嶋光樹副院長や明治安田生命保険相互会社チーフコンシェルジュの佐賀井美代さんによる健康に関する講演が行われました。

また、羅臼町の特産品や、ひだまりの焼きたてパン、檜山北高校のジャムやトマトジュース、今金高等養護学校の陶器や野菜の販売など、多くの販売コーナーが並びました。そのほか、健康相談や縁日のコーナーなどもあり、盛りだくさんの内容と多くの来場者でまつりは大いに盛り上がりました。

今金高等養護学校マラソン大会

10月13日、今金高等養護学校マラソン大会が開催され、学校からスタートして今金橋を渡り南岸道路を種川方面へ走るコースで行われました。

当日は長距離を走るには格好の秋晴れとなり、準備体操を終えた生徒たちは３、５、７、10kmの４つのコースに分かれて、距離別ごとに赤、青、黄、白のビブスを着用してスタートしました。生徒たちは、沿道に集まった地域の方や保護者からの声援に元気よく応えながら、精一杯走りきりました。



特殊詐欺防止街頭啓発

10月13日に今金郵便局前、17日にイエローグローブ今金店前にて、特殊詐欺防止街頭啓発が行われました。

北海道内の特殊詐欺による被害総額は9月末時点で120件、約２億7700万円にのぼります。この状況もふまえ、せたな地区地域安全活動推進委員やせたな警察署員らにより、郵便局やイエローグローブ今金店を訪れた方に特殊詐欺防止啓発用グッズを手渡し注意喚起を行いました。



種川温泉まつり



10月15日、種川温泉駐車場にて「種川温泉まつり」が開催されました。

当日は種川温泉の入浴無料開放や種川産の野菜販売のほか、縁日のコーナーや、飲食ブースも設置され多くの人で賑わっていました。

また、会場ではじゃがいも・にんじんの詰め放題やビンゴゲームなどのイベントも開催され、訪れた人々が大いに楽しめる祭りとなっていました。

今金産黒毛和牛を使った給食の日



10月20日、今金小学校、種川小学校、今金中学校で「今金産黒毛和牛を使った給食の日」が行われました。

今回使用された今金産黒毛和牛は、児童・生徒への食農・食育の推進のために、ＪＡ今金町や多くの地域のご協力のもと提供されたものです。

黒毛和牛は牛すき丼に調理されて給食に並びました。食べた児童からは「ほっぺが落ちそうなほど美味しい！」と感想があり、あっという間にたいらげていました。

関係機関合同防災研修会

10月18日、総合体育館にて各町内会長、連合自治会長、自治会長、地域の自主防災組織の役員、民生委員児童委員などが集まり「関係機関合同防災研修会（共催：自治会町内会連合会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、今金町）」が開催されました。

この研修会では昨年の８月16日の大雨災害を振り返り、改めて自主防災組織の役割や活動内容の確認し、さらに連絡体制の確立に向けての協議も行いました。

また、実際に避難所用簡易テントの組立てを通じて、災害時に迅速に行動できるように訓練を行いました。



地域おこし協力隊　角谷、本田、矢原の『いまかね日誌』

こんにちは。地域おこし協力隊の矢原です。

今回は今年10月１日まで展示をしていたピリカ遺跡の資料についてお話しします。

写真の資料は、普段展示をしている資料が発掘された場所から180ｍほど離れた場所で発掘されました。一つ一つバラバラで出土したものを接合し、復元したものです。旧石器時代の人が石を割って石器の材料を手に入れたことを示す資料なのですが、調査の結果なんと全長で30ｃｍ以上もある大きな石の塊を割っていたことが判明しました。実はピリカ遺跡の周りではこれほど大きな石が入手できる場所はまだ見つかっておらず、ピリカ遺跡に暮らしていた人々がどこから材料を運んできたかは謎に包まれています。

今後、地道に調査を継続して、人々はどこから石を調達してきたのか、なぜあの場所に非常に大きな遺跡が残されるようになったのかを明らかにしていきたいです。



InstagramのID→@pirikasite（地域おこし協力隊　矢原）